

病害なく玉伸びも上々 熱水土壤消毒トマト

加子母トマト生産組合では、土壤病害対策として80～95度に温めた熱水を圃場に流し込む「熱水土壤消毒」を試みています。この試みを夏秋野菜産地で行うのは全国でも珍しいことですが、圃場では、トマトが順調な収穫を迎えています。

収穫直後と定植前の2区分で試験をしましたが、ともに青枯れ病や褐色根腐れ病などの病害の発生はありません。

今井加恵喜組合長は「コストや効果持続期間、効率的な使い方を調査して、導入・普及を検討したい」と話していました。



トマトと土壤の具合をチェックする今井組合長

もどる